

第3回 サステナブルテクノロジーセミナー・見学会

小容量バイオマス利用研究会の紹介

現在、10kW～100kW 程度の小容量のバイオマス発電装置が実用化された例はありませんが、このような装置があれば、地域毎の事情に合わせた“材”と“財”の循環を実現し、地域に持続可能な仕組みを構築することが出来る可能性があります。

今年度、北陸産業活性化センターは、1時間あたり10kgから20kgのバイオマスを処理して熱と電力を取り出す機構の実用化と地域の実情に応じたビジネスモデルの提案を最終目標とする、「小容量バイオマス利用研究会」を立ち上げました。

今回、金沢大学先端科学・イノベーション推進機構協力会と合同開催するセミナー・見学会で、研究会活動の中間報告および次年度に向けた方針報告を行います。

○日時: 平成28年11月28日(月) 15:00-17:15

○場所: 金沢大学自然科学3号館2階 機能機械第1会議室(3B216号室)

○プログラム(予定)

開会挨拶 金沢大学、堂谷専務理事(5分)

研究室紹介、研究会紹介(40分)

① 熱機関研究室(榎本准教授)

日本の風土に合った、小容量・高効率の木質バイオマスや、合成ガスを利用した内燃機関の高効率化・環境対応など、燃焼現象と燃焼で生成された熱利用を中心に研究しています。

② 環境バイオマス工学研究室(本田助教)

微生物を用いた廃電子機器からのレアース回収や、下水処理の性能に影響を及ぼす微生物間情報伝達に関する研究を行っています。

③ 小容量バイオマス利用研究会(一般財団法人北陸産業活性化センター

産学官連携コーディネーター 常山知広)

1時間あたり10kg～20kgのバイオマスを処理して熱と電力を取り出す機構の実用化と地域の実情に応じたビジネスモデルの提案に向けた取り組みについて紹介します。

研究室見学(60分)

交流会(30分)

○ 参加申し込み

<申し込み先> 一般財団法人北陸産業活性化センター

FAX:076-264-3900

Mail:sanka@hiac.or.jp

下記にご記入の上、FAXまたはメールで11月18日(金)までにお申し込み下さい。

企業・団体名		
ご連絡先	TEL: (ご担当)	
参加者氏名	部署・役職名	ご氏名
	部署・役職名	ご氏名
	部署・役職名	ご氏名

* お申込みいただいた個人情報につきましては当セミナー以外には使用いたしません。